

シアトル別院時報

30巻9月号

2011年度教化標語
世の中安穩なれ



新井俊一



このブログへの書き込みも間が長くなりました。時折訪問してくださる方々を失望させているのではないかと申し訳なく思っております。定年退職したとは言え、いろいろ主に浄土真宗関連のことで忙しくしております。それに癌の検出もあって、ちょっとざわざわした気持ちであります。7月22、25、29日には、本願寺国際センターで行われていた開教使養成講座に出講しました。というと、何人かの聴衆の前で講義したのだろうと、思われるかもしれませんが、実際は受講者はただ一人でした。本年の開教使志望者はただ一人だったのです。それでもその人は真剣に海外布教に取り組もうとしているし、親鸞聖人の教えを真摯に学ぼうとしているので、講義のしがいがありました。それにもまして、たった一人の受講者にもかかわらず、2週間に及ぶ開教使養成講座を開き、私は別として、何人もの高名な先生方もそろえた本願寺派の熱意に感動しました。

講義をしている時に、『唯信鈔文意』の次の文の意味が明らかになったように思います。それは「この如来、微塵世界にみちみちたまへり」という文で、それまでこの文の意味がよく分かりませんでした。文の表面の意味だけを考えると、この如来(阿弥陀仏)はすべての世界に充滿している」という意味でしょう。ところがそれは汎神論のような意味合いがあります。汎神論というのは、神がすべての存在の中に遍満している、という意味です。しかし仏教ではその立場をとりません。もしすべてのもの、すべての人の中に仏があるのなら、たとえ「悟り」という過程を経なくてもすべての人は仏だ、ということになるでしょう。

それなら、この親鸞聖人の言葉をどのように理解すればいいのでしょうか。そこで思い出したのは、阿弥陀仏の智慧と慈悲の光は何ものにも妨げられないということです。それは無碍光、無辺光、無量光であるのです。私たちの有限の空間と時間を超越しています。さらに如来はあらゆる手段(方便)を使って、私たちを仏道に導こうとしておられます。私たちは、仏縁の成熟によって、仏のこういった働きに出会うのです。そうすると、「この如来、微塵世界にみちみちたまへり」という文の意味は、

9月の行事

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| 4日(日) | 10時 | 家族法要 |
| | 11時 | 日本語プログラム |
| | 12時 | 別院ピクニック |
| 5日(月) | | 事務所休み |
| 11日(日) | 10時 | 家族法要 |
| | | ダーマスクール初日 |
| | 11時 | 日本語プログラム |
| 17日(土) | | 日本語聞法セミナー |
| | 1時半-5時 | 桑原浄信師 |
| 18日(日) | 10時 | お彼岸法要 |
| | 11時 | 日本語法要 |
| | | 桑原浄信師 |
| 23-25日 | | 英語リトリート |
| | | 赤星けんじ師 |
| 25日 | 10時 | 家族法要 |
| | 11時 | 日本語プログラム |

如来の智慧と慈悲の働きは私たちの世界に充満しており、私たちが縁によって出会うすべてのもの、すべての人が私たちを浄土に導く仏・菩薩の働きをする可能性を秘めている、ということでしょう。

新井先生に許可を頂き転載させて頂きました。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士(ハワイ大学)、浄土真宗本願寺派教師。

浄土真宗センター (JSC) : お返し

お返し、お返しとは？ 私は何も JSC より送られて来ていないし、銀行口座にも入っていません。本当のお返しとは明白です、私たちの新しいミニスター・アシスタント (MA)、後藤アイリーンと井森ラバーン二人の受ける教育です。このプログラムは BCA の開教使の不足を補う試みです。これはお寺のシステムの真の経験となります。JSC のプログラムはすべての MA のすべてのレベルにおいて強化されます。ユース・ミニスターにおいても私たちのお寺での法要の補助など JSC で学んだ結果です。このお返し、皆様の過大なるご貢献のもとに創設されたセンターよりの恩恵が見えます。そしてもっとアメリカの浄土真宗仏教センターでの活動が発展するために、カリフォルニア・バンク & トラストに残る借入金を返すのにご参加下さい。合掌、森ポール

JSC プログラムに参加して

8月12日から14日にわたり JSC で浄土真宗通信教育の第三回目が JSC でありました。2年制のこのコースは仏教の基本と歴史を習います。アメリカ、カナダやハワイからの先生について勉強するよい機会があります。

このたびは私の初めてのリトリートでした、そしてメインや日本などからの生徒に出会いました。一緒に学べたことはとても実りある機会でした。ご法話はギブス先生、ヒマカ先生、生田グラント・カナダ総長、桑原先生・JSCC コーディネーター、梅津先生などから頂きました。ハワイ大学の田中ジョージ博士からもご講義をしてもらいました。浄土真宗育ちであろうと新入生であろうともっと学びたい方はぜひこのコースをお勧めします。詳細は私か、後藤アイリーン、カストロ先生にお尋ね下さい。一年で360ドルか毎月30ドルです。秋のクラスは定員いっぱいですが春のクラスに参加出来ます。井森ラバーン

別院ピクニック

ダーマスクール主催の別院ピクニックが9月4日の法要の後に予定されている。子供たちの遊びも用意されている。ポット・ラックかお弁当各10ドル。お弁当はサインアップがお寺の事務所にて8月28日までにして下さい。



会員部より

今月も英語部に会費お支払いの方のお名前があります。この方々は2010年の維持会費をお支払いになった方々です。70才以上は\$250 (\$500 ご夫妻)、70才以下は\$300 (\$600 ご夫妻)です。これは別院の維持に対しての最低額になります。別院年会費は9月末が締め切りになり10月からは2011年度の会費となります。まだお納めでない方又は、分割の払いの終わってない方は9月中にお願いします。ありがとうございます。

赤星ケンジ師との週末リトリート (英語)

「Practicing no Practicing」 赤星師はサンホゼ別院に属されます。9月23日(金)夜7時より25日(日)12時屋まで、バステリア・ユニバーシティ、ケンモアにて、\$175(別院会員)ダブルルーム、土曜日の食事、日曜日朝食込み。非会員は\$25を追加。詳細は上西ゲールか別院事務所まで

ABA ニュース

ABA では 2 回に亘りマージャンの稽古、練習をしました。参加者はみなとても理解が早く上達しています。つぎは 9 月 11 日 12 時よりメモリアル・ホール側にて。参加者は上西ゲールか和田真知子まで知らせてください。初心者でも参加できます。

初参り

10 月 16 日 10 時 **初参式**—浄土真宗の習わしとして赤ちゃんが初めてお寺に参って祝福をうけ、記念のじゆずをいただくとても意義ある式です。英語文に申し込み用紙があります。締め切りは 10 月 9 日。シアトル別院までお知らせ下さい。206-329-0800.

婦人会便り

会長のメッセージ

八幡静江

バラ寿司と焼きそばの調製の為にお野菜の皮を剥く、切る、薄く切り刻む等のお仕事にお寺に出向いて下さった方々にお礼を申し上げます。更に川原律子夫人には再度のお礼を申し上げます。焼きそばを料理して下さった次の男性方には特に厚く御礼申し上げます：坂本ケアリー、相迫ステーブ、賀久

デール、リットル・ギャレット、フランクリン・テム、相坂ダニエル。今年のバラ寿司のブースでは ” ダンシング スシ ” (鹿島かな子及び賀久静に依る) の余興が有りました。彼女達のダンシングを楽しむ観衆を眺めるのがとても面白かったです。



廣田デニス師

婦人会寄附

英語欄をご参照ください。



9 月行事予定

- 11 日 (日) 午前 11 時 45 分 婦人会理事会
25 日 (日) 午前 11 時 45 分 婦人会キャビネット会議

通信書記 (日) 新保エツ提出

日本語法要・プログラム予定

- 9 月 4 日 (日) 日本語法要 ビデオ法話 桑原浄信師 「人生を共に歩んで下さる方々」
9 月 11 日 (日) 日本語法要 ビデオ法話 海野マーク師 「先祖のお蔭」
9 月 17 日 (土) 日本語セミナー 桑原浄信師
「親鸞聖人からのからのメッセージ -正信偈に込められた想い-其の三」
9 月 18 日 (日) 日本語法要 ご法話 桑原浄信師
9 月 25 日 (日) 日本語法要 ビデオ法話 小杭好臣 BCA 総長 「平生業成」
10 月 2 日 (日) 日本語法要 ビデオ法話 桑原浄信師 「非戦へ」

シアトル別院日本語聞法セミナー



2011年9月17日（土曜日）

午後1時半—午後5時

シアトル別院にて

ご講師： 桑原浄信師
浄土真宗センター英語通信教育主任

講題「親鸞聖人からのからのメッセージ
-正信偈に込められた想い-其の三」

親鸞聖人はお念仏の教えを「正信偈」という詩にして詠まれました。わずか120の句から成る「正信偈」ではありますが、そこに浄土真宗のエッセンスが全て詰まっており、同時にそれはお念仏の素晴らしさを人々に広く伝えるための親鸞聖人からのメッセージでもあります。「正信偈」に込められた親鸞聖人のメッセージ・想いを皆さんと一緒に味わってみたいと思います。

チェックはシアトル別院宗教部（Seattle Betsuin R.D.）宛に。
チェックと封筒に日本語セミナーと書いて、申込書と一緒に別院に送付して下さい。
1427 S. Main St. Seattle, WA 98144

登録用紙

日本語セミナー2011年9月17日（土）1時半—5時

費用：10ドル（昼食込み）

締切日：2011年9月11日

お名前 _____

お電話 _____

係り：久保政子 山崎富士江

エコニュース

別院のリサイクル・コンポストに力を注いで下さったアッチソン・デーブが他州に引っ越されました。大変お世話になり私たちもいい勉強になりました。デーブさんありがとう！

カナダの科学者鈴木デービッド博士のウェブには環境のことについてとてもよい記事が満載されています。www.davidsuzuki.org